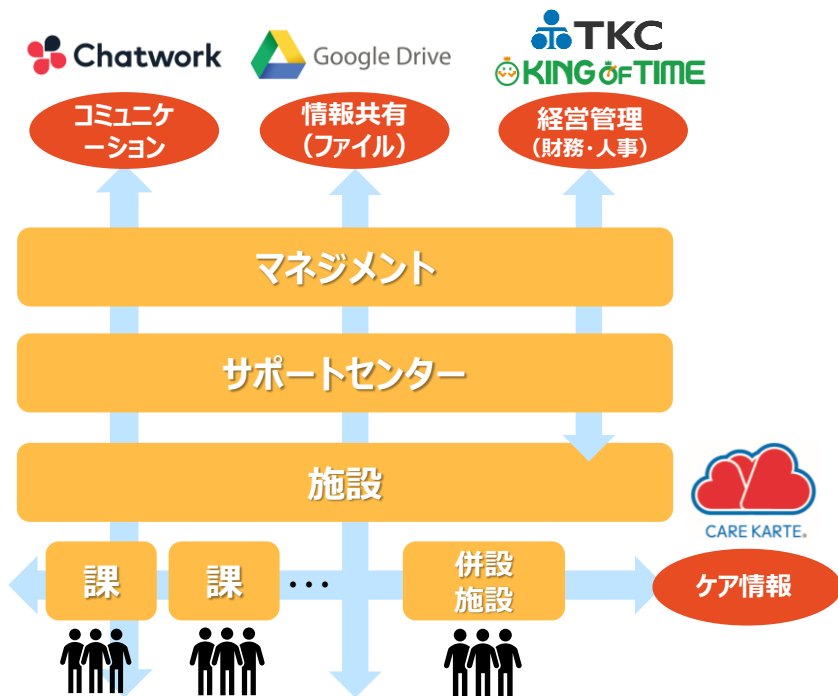


- 法人規模が拡大している中、複数の施設と其中で働く多職種が抱える情報を共有し、組織運営の円滑化・効率化・高度化の仕組みを実現する

情報/ノウハウの円滑な共有と移転の実施方針

- 法人サポートセンターと各施設、事業所内の情報共有を図るために、各種ICTツールを導入・展開する
- 今後は、その仕組みを活かしながら、情報/ノウハウの蓄積や情報共有の場や制度の設計を実施していく



求められる仕組み・ポイント

情報共有の仕組みの見直し

- より円滑な情報共有のためにレポートラインの明確化
- 既存の報連相のルールを再整理して、効率化を促進
- 多職種が抱える情報の蓄積、共有を促進

情報共有インフラの活用促進

- タイムリーな情報発信：chatworkを活用した全職員への情報発信
- 円滑な経営管理：TKCを活用したリアルタイムな情報分析
- ケアの改善：ケアカルテを活用したデスクワークの効率化
- データPF活用：GoogleDriveを活用した施設連携とペーパーレス化

ノウハウ共有・移転の仕組み構築

- 会議、委員会、プロジェクト構成の見直し、その責任者・目的を明確にした上で、運営を図る
- 熟練職員の技術/ノウハウ移転の仕組みを構築

▶ 中期計画<3カ年>

目的	最終年度の目標・KPI	アクションプラン		
		2023年度	2024年度	2025年度
DX戦略の推進	ケアカルテを導入し、業務効率を上げる中で、業務分掌を再整理する	4月から運用開始 記録業務時間削減検証	業務効率化案作成 実践・検証	各職種 業務内容見直し 業務分掌 アウトソーシング
	請求業務本部集約化	ケアカルテ・TKC 連動事務業務の実践	請求業務集約化 事務業務整理・分掌	事務業務効率化
	報連相・DX化を促進させる中で、情報共有の高度化・迅速な経営判断を行う	報連相体制の明確化 情報の集約化構築	データ分析の実践 経営会議開催	情報公開 新規事業計画(案)作成
	目標・KPI	経営管理データのSC集約体制の構築	ケアカルテの実践	各種データ分析実践

▶ 2023年度計画

目的	2023年度の目標・KPI	アクションプラン			
		第I四半期	第II四半期	第III四半期	第IV四半期
DX戦略の推進	介護・支援記録システム ケアカルテ導入、運用	ケカルテによる記録管理開始	導入後の検証	課題点整理	改善策実施
	ケアカルテ・TKC連動事務業務の実施	ケカルテによる請求業務開始	課題点整理 ケアカルテ・TKC 連動した事務業務の課題整理	改善策実施	データ集約と財務データ分析
	情報集約化体制の構築		情報集約コンテンツの協議	情報集約シミュレート	情報集約体制について検討
	目標・KPI	ケアカルテによる記録・請求100%	ケアカルテ導入・運用	ケカルテ導入後の検証	課題整理・対策実施